

住まいと暮らしの、いいヒント

ペイント編

No.13

 ジャンボエンチョー

DIYハンドブック スプレー塗装で イメージチェンジ

美しく仕上げるポイントは、ここ！
道具選びからワンポイントアドバイスまで。
初めてでもカンタンにできるテクニック満載！




ENCHO

さっそくトライ！

はじめに

手軽に塗れてきれいに仕上がる、
[スプレー塗料]を使って、
古くなった家具や身のまわり品を、
生まれ変わらせましょう。



※完成後の写真は、裏面を
ご覧ください。

■手順

下地処理

塗料などが付きやすいように、表面を[ワイヤ
ーブラシ]や[紙やすり]などで荒らします。

マスキング

塗装しない部分に塗料などが付かないよう、[マスキングテープ]を使
ってマスキングします。

スプレー塗り

材料にあった[スプレー塗料]を使って、ニスや色を塗っていきます。
([スプレー塗料]は、一度に厚塗りせず、薄く重ね塗りをするのがきれいに仕上げるコツです)

作業する時の注意

- ①風の強い日の作業は避けましょう
- ②晴れの日が作業に最も適しています
- ③炎天下の作業では日陰を選びましょう
- ④寒い日は塗料の乾きが悪いいため避けた
方が無難です
- ⑤できるだけ屋外で塗装作業をしましょう
- ⑥マスク・ゴーグル・手袋などの保護具もお忘れなく

塗装に適した日

お店で揃える材料は

□ 必要な材料と道具

材 料



【木部用ニス・スプレー】

木目を生かした仕上げができるカラーニス・スプレー。



【水性スプレー塗料】

匂いが少なく扱いやすい水性のスプレー塗料。



【ラッカースプレー塗料】

色ツヤの良い仕上げができる、手軽なラッカースプレー。



【染めQ】

剥がれや割れに強く、皮革製品などにも使える染色型塗料。

道 具

紙やすりの裏面



【耐水サンドペーパー】 (400~600番)

【紙やすり】(240番) 【ワイヤーブラシ】

【紙やすり】は、裏面の数字が大きくなるほど目が細くなります。木材の下地処理には240番が適しています。



【布コロナマスク】 【マスキングテープ】

塗料が付くと困るところは、予め【マスキングテープ】でカバーします。広い面を覆う時には【布コロナマスク】が便利です。



【スプレー缶の穴開け具】



【マスク・ゴーグル】



【ウェス】



【カッター】

作業をはじめましょう

STEP 1 そうじ&パーツとりはずし

今回は、籐家具に【木部用ニス・スプレー】を塗ります。まずは、引き出しをとりはずし、きれいに掃除をしておきます。



STEP 2 塗装面を荒らす

塗料が付きやすいように、【ワイヤーブラシ】と【紙やすり】で、塗装面を軽く荒らし、拭きとります。



※古い塗料がついている場合は、できるだけ落としましょう。

STEP 3 塗装の場所づくり

【スプレー塗料】は、ペンキに比べ周囲に飛び散るので、段ボール・【布コーナマスカ】などを使って、広め(塗る物を中心に1.5㎡くらい)の作業スペースを作り、周囲をマスキングしましょう。



スプレー塗料の上手な塗り方



①スプレー塗料の使い方

スプレーは、必ず缶を垂直にした状態で使しましょう。横に倒したり斜めにすると、ガスだけが吹き出し、色ムラなどの原因になります。



②ノズルの使い方

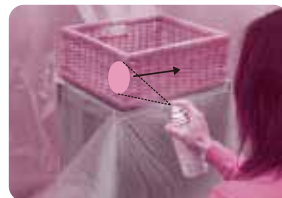
ノズルの縦横を変えられるタイプのスプレーでは、塗料のふん射の方向も変えられます。



横方向にスプレーする時はノズルを縦に。縦方向にスプレーする時はノズルを横に。

実作業にとりかかると前に、【スプレー塗料】の基本を確認しておきましょう。

- ①まず、スプレー缶をカラカラ音がしてから30秒ほど振り、塗料をかき混ぜます
- ②塗装面から30cmほど離して、同じところを往復しないようにしましょう
- ③汚れてもいい場所で試し吹きをし、一定の霧状に出ることを確かめます
- ④作業の合間にも時々スプレー缶を振りましょう
(但し、塗装の最中は振らないこと)



塗りたい箇所の前の空間から、【スプレー塗料】を吹き始め、30cm程離して一定の速さで塗装面を移動させていくと、ムラのないきれいな塗装ができます。

※ムラを避けるため、ノズルボタンは、常についていまで押し続けて使用します。

作業は表面に続きます▶▶▶

作業の続き

STEP 4

家具などは、塗りにくい場所から効率よく塗装

効率よく塗るため、できるだけ塗りにくいところから始めましょう。



底の部分から塗装開始



本体全体を塗装



引き出しの塗装

STEP 5

塗料の乾きを待って、重ね塗り

一度目に塗った塗料が乾いたら、二度塗り、三度塗りを行います。薄く重ね塗りをすると、仕上がりが美しくなります。



塗料が乾いたら完成。



D.I.Y.アドバイザー
ワンポイント!

塗料が垂れてきてしまったら

ニスや塗料が厚く付いて、垂れてきてしまったら、慌てて拭いたり、こすったりせず、乾くの待ちましょう。完全に乾いたら、**【耐水サンドペーパー】**400～600番に水を付けて、垂れた部分をこすり、表面を均一にしたあと、再度スプレーすれば、垂れの跡も残らずきれいに仕上がります。

その他にも

皮革製品の塗り替え

皮などの柔らかい物にも使用できる**【スプレー塗料】**もあります。使い古したバッグを塗り替えてイメージチェンジしましょう。



before

① 汚れやカビを落とす

汚れやカビをきれいに落とします。塗りたくない部分には、**【マスキングテープ】**でマスキングをしておきます。



② 下塗り

色の下地として、**【染めQ】**のベースコート
を薄目に重ね塗ります。鮮やかな色で仕上げる場合は、特にこの工程が重要です。



③ 色塗り

ベースコートが乾いたら、同様に**【染めQ】**
の本色を塗っていきます。乾くと色が落ち
着るので、焦らず薄目に塗りましょう。



④ 重ね塗りで仕上げる

こうして数
度塗り重
ね、ムラな
くイメージ
の色に仕
上がったら
完成です。



after

eco! なマメ知識!

作業後のスプレー缶は..



作業後、まだ塗料が残っているスプレー缶は、逆さにして軽くガスを吹き、ノズル内に残った塗料を吹き飛ばしておきます。こうしておくと、次に使用する際のノズルの目づまりを防げます。また、使い終えたスプレー缶は、火気のない風通しの良い所で**【スプレー缶の穴開け具】**を使って穴を開け、ガス抜きをして捨てましょう。

※捨て方は自治体によって異なります。

事前準備チェックリスト

- 木部用ニス・スプレー
- スプレー塗料各種 染めQ
- ワイヤブラシ カッター
- 紙やすり(240番) マスク
- 耐水サンドペーパー(400~600番)
- マスキングテープ ゴーグル
- 布コロナマスク ウェス
- スプレー缶の穴開け具

注意) ご自宅にあるものでも構いません。

商品の詳しい使い方は、それぞれの説明書をご覧ください。
掲載商品の写真は、実際の商品と異なる場合がございます。



ENCHO



エンチョーwebサイト
はこちらから!

発行/(株)エンチョー

〒417-0052 静岡県富士市中央町2丁目12番12号

 **0120-57-0803** <http://www.encho.co.jp/>



エンチョーグループは
ISO14001の認証を
取得しています。



ISO14001:2004 認証取得

この小冊子は、環境保護のため再生紙を使用しています。

No.13-1607